

## 2 各ゾーンのまちづくりの方向

### (1) 都心部全体にかかわる事項

#### 人と環境にやさしいまちづくり

- 市民が安心して快適に暮らせ、また、訪れる人々を温かく迎えるためにも、駅や周辺道路などのバリアフリー化を推進するとともに、ユニバーサルデザインの視点に立ったまちづくりを進め、高齢者、障害者をはじめ子供や妊婦、外国人などすべての人にやさしいまちづくりを進めます。
- 道路、公園などでの植栽や水の活用を図るとともに、建築物における緑化や太陽光、雨水等自然資源の活用を促し、公共交通や自転車利用の促進を図るなど環境に配慮したまちづくりを進めます。

#### 快適な交通環境づくり

- 鉄道高架を契機としたバス路線網の再編や公共交通の乗り継ぎの利便性の向上に努めるなど、きめ細かな公共交通サービスの提供を促進します。
- 環状道路網の形成を図るなど道路の体系的な整備を進めるとともに、道路交通情報の提供や都心縁辺部における駐車場の配置等により、都心部への過度な自動車の流入を抑制し、道路交通の円滑化に努めます。
- 商業施設や交通結節点等における適正な駐輪場の確保と放置自転車の防止に努めるとともに、歴史的な景観に配慮した道路や歩道の整備などにより、楽しく快適な歩行環境を整備します。
- 駐車特性や需給バランス等に応じた適正な駐車場の確保に努めるとともに、駐車情報の提供等により効率的な運用を促進します。
- 便利で快適に都心回遊ができるよう、ループバス等公共交通サービスやレンタサイクル等の拡充に努めます。

#### 地下空間の公共的利用

- 既存地下街の有効活用をはじめ、地下駐車場や駐輪場などの活用の促進を図るなど地下空間の公共的利用を促進します。

## (2) 姫路駅を中心とするゾーン ー出会いと交流ー

鉄道高架事業や姫路駅周辺土地区画整理事業とあわせ、キャストイ21計画の推進により高次都市機能を集積し、播磨の中核都市、西播磨テクノポリスの母都市として、21世紀に大きく躍進する魅力と活力あふれる都心の創出を目指します。

### 時代をリードする魅力あふれる商業・業務地づくり

- 時代の変化に敏感な若者の多様なニーズにこたえ、新しい流れをリードし創造する夢のある店舗の立地を促進します。
- 社会の成熟化に対応し、市民生活の質の充実に図るためにも、教育、文化、医療・健康といった付加価値の高い都市的サービス産業などの立地を促進します。

### 人・もの・情報の交流の空間づくり

- 西播磨テクノポリスの母都市、また、播磨圏域の産業の中心地として、先端技術をはじめ、新たな産業技術などの展示、さらには、国際的、広域的な交流が深まる会議の場などとして、産業情報交流やコンベンション機能の立地を図ります。
- 市民が日常的かつ主体的に利用でき、さまざまな活動を通して自己実現ができる多様な交流の場、また、生涯学習や健康など市民の生活の質を高める場づくりを進めます。

### 中核都市にふさわしい都市の顔づくり

- 新駅北広場は、交通結節点機能の拡充はもとより、誰もが利用しやすい交流広場として、また、都市の顔として整備します。
- 新姫路駅やその周辺は、姫路城への眺望や城との調和に配慮するとともに、播磨の中核都市の新しい玄関口としてふさわしい、魅力あふれる景観となるよう努めます。

## もてなしの都市・姫路の拠点づくり

- 都市型ホテルの立地をはじめ、全国レベルの会議の開催など多様なニーズに対応できる宿泊環境の整備を促進します。
- 新姫路駅を利用する観光客や来街者を対象に、播磨地域の地場産品を扱う店舗の立地を促進するとともに、観光案内所などを整備し、すべての人に分かりやすい観光案内サービスの提供に努めます。

## 人にやさしい交通環境づくり

- 歩行者、自転車や公共交通を重視した交通施設を配置し、回遊性の高い快適な歩行環境の形成を図ります。
- 交通バリアフリーを推進し、高齢者や障害者をはじめとよりすべての人が安全・快適に利用できる交通施設の整備を進めます。

### (3) 大手前通り・商店街を中心とするゾーン *—楽しみと回遊—*

既存の商業・業務機能に加え、魅力ある個店づくりや特色ある商業・業務街区の形成、また、多彩なイベントの開催などにより楽しく賑わいのある都心を目指します。また、城下町・姫路のイメージの再現や世界文化遺産姫路城へのプロムナードとしての役割を強化し、市民はもとより来街者の都心回遊の拡大を図ります。

さらに、中心市街地の活性化の観点からも、都心居住を促進します。

## 感動と楽しさあふれる場づくり

- 中心的な商店街においては、商業基盤施設の整備や交流・憩いの空間づくりとともに、魅力ある個店づくりや人気店舗の導入を促し、それぞれ特色ある商業街区の形成を促進します。
- 大手前通りはシンボルロードとして、城と調和した景観形成を図るとともに、歩道空間の活用など市民や来街者が安心して楽しく歩ける公共空間としての活用を図ります。

## 人が集い、活気あふれる賑わいの場づくり

- 姫路らしさを演出する「お城まつり」や「ゆかたまつり」をはじめ多彩なイベントを恒常的に展開するとともに、市民や商店街などが新たに組み込むイベントに対する支援をおこない、国の内外から人々が集い、賑わう場づくりを進めます。
- ライトアップやイルミネーションなどにより、灯りや光を活用したまちの演出の促進や夜間における安全・安心のまちづくりを進めることにより、市民のナイトライフの充実を図るとともに、来街者の飲食店街や商店街への回遊性を高めます。

## 城下町・姫路の再生と都心回遊の場づくり

- 城下町のなごりを留める歴史的資源を浮き彫らせることにより城下町・姫路のイメージを創出するとともに、商店街アーケードの特性を活かし、来街者などの回遊性を高めます。
- 大手前通りや主要な通りについては、姫路駅から姫路城へのプロムナードとして位置づけ、城と調和する色彩やファサードの工夫、姫路の地場産品を扱う商店や飲食店の立地を促し、城周辺のみならず中心市街地への来街者の回遊の拡大を促進します。

## 都心居住の推進による生活の場づくり

- 人口の減少に歯止めをかけ、都心部の活性化を図るためにも、都心に集積されている都市施設や空き店舗等の既存ストックを活用し、子育て世帯、単身者世帯、高齢者世帯などの幅広い世代が、それぞれのライフスタイルに応じて多様な住まい方を選択し、都心に居住することを促進します。
- ポケットパークなどによる緑化の推進や互いに助け合える地域コミュニティづくり、さらには、安全・安心で住みよい環境の形成を図ります。

#### (4) 姫路城を中心とするゾーン -市民の誇りとアイデンティティー-

世界文化遺産姫路城の保全と継承に力を注ぐとともに、城と調和した景観の形成を図ります。

姫路城の周辺は、文化のシンボルゾーンとして既存文化施設等の充実と活用を図り、より魅力的で親しめる空間とするための整備を推進します。

そして、姫路城に象徴される歴史的・文化的資源を活用し、都心の魅力をさらに高め、ホスピタリティあふれる国際観光都市を目指します。

#### 世界に誇る遺産の保全と継承

- 世界文化遺産姫路城の優美な姿を後世に継承していくため、保存修理はもとより、城郭の調査・研究を進め、また、城の修理技術を後世に引き継ぐため、伝統的保存修理技術の継承に努めます。
- 姫路市のシンボルである姫路城周辺には、美術館、博物館、図書館などの文化施設等が集積し、水と緑に包まれ市民や来街者への潤いと憩いの場となっていますが、世界の城にふさわしく、より魅力的で親しまれる空間となるよう整備を進めます。

#### 城の景観保全と歴史的な雰囲気づくり

- 世界文化遺産姫路城を保全するバッファーゾーンでは、城の景観を阻害する要因の排除に努め、姫路城と調和した景観形成を図ります。
- 城下町のなごりを留める道筋では、歴史的な雰囲気のある漂う「歴史の道」として町並みと道とが調和した一体感のあるまちづくりを推進します。

#### 歴史・伝統・文化を活かした国際観光都市づくり

- 姫路城をはじめ、城周辺の文化施設、城下町の遺構や「ゆかたまつり」「祭り屋台イベント」など姫路を象徴する歴史・伝統・文化などの資源を活用して、城下町・姫路のイメージや都市の魅力を発信し、国の内外から人々が集い、交流し、賑わう国際観光都市づくりを進めます。
- 姫路フィルムコミッション活動を積極的に展開するなど、姫路の魅力を内外に情報発信します。

#### もてなしの心あふれるまちづくり

- 城を望める眺望場所や城周辺の文化施設等の回遊ルートを設定するとともに、来街者に分かりやすい観光情報の提供に努めます。
- ボランティア案内ガイドの育成・充実を図るなど、観光客や来街者を温かくもてなすづくりに努めます。